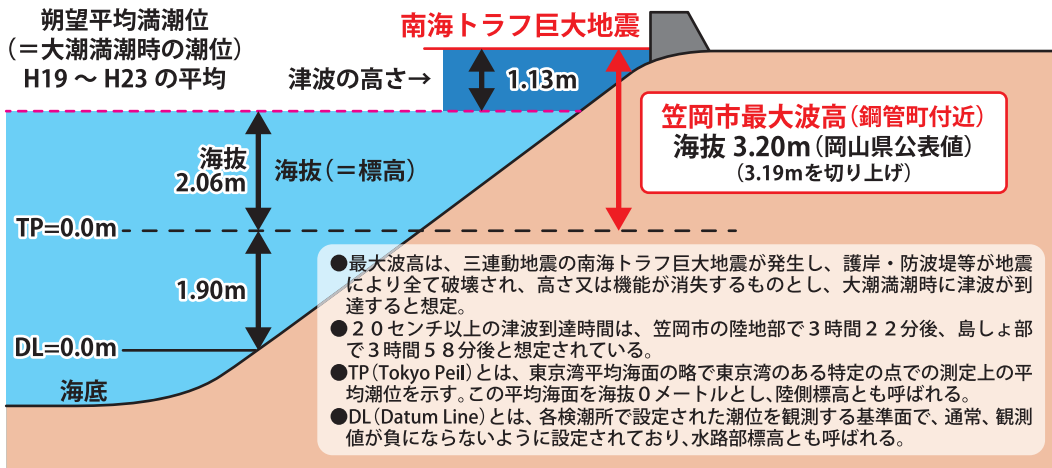




津波災害

笠岡市津波時最大波高とTP, DLとの関係



避難のポイント!

海拔を確認して津波の避難に備えよう!

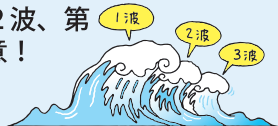
津波の高さと「とるべき行動」

津波の高さ	想定される被害	とるべき行動
<p>大津波警報</p> <p>特別警報</p> <p>3m</p>	<p>木造家屋が全壊・流失し、鉄筋コンクリート造の建物も全壊することがある。</p>	<p>■沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や津波避難ビルなどへ避難。</p> <p>⚠️「ここなら安心」と思わず、より「高く」「安全」な場所を目指して避難!</p>
<p>津波警報</p> <p>1m</p>	<p>海拔の低いところでは津波に襲われ、浸水被害が発生する。</p>	
<p>津波注意報</p>	<p>海の中では、人は速い流れに巻き込まれ、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。</p>	

津波災害のときの避難の注意点!

1 避難の心得

- 危険な場所から、すぐ避難!
- 「遠く」よりも「高く」へ避難!
- 津波の第2波、第3波に注意!



2 前ぶれや災害情報を見逃さない

- 強い地震が発生したとき
- 長い時間の揺れを感じたとき
- 大津波警報・津波警報・注意報が発表されたとき

3 避難できる場所を調べておこう!

- 事前に、津波発生時に利用可能な避難場所を調べて津波に備える!

